

令和7年11月号

ゆう's ねっと

つくり すこいづつ行こまいか

ENA

発行／恵那市青少年育成市民会議 第51号

8月
5日

少年の主張岐阜県大会で、串原中三宅さんが入賞



地区大会を勝ち抜いた17名の生徒が集まった県大会は、非常にレベルが高い大会でした。そんな中、『その人らしさが光る世界へ』というテーマで、堂々とした主張を行った三宅さん。来場者は真剣な眼差しで発表する三宅さんの話に聞き入っていました。東濃地区出場者の代表として優秀賞を受賞しました。

「第47回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2025～」が開催され、恵那市からは串原中学校3年生の三宅さくらさんが出場しました。会場となったのは、美濃加茂市文化会館かも～る。三宅さんは、今年6月の恵那市大会で最優秀賞を受賞しました。7月の東濃地区出場者選考委員会でも最優秀賞を受賞し、この県大会で堂々とした発表を披露しました。

9月
27日

43名が巡回、声かけで安心を —みのじのみのり祭に合わせた夜間パトロールを実施—



令和7年9月27日、恵那駅前周辺で開催された「ENAみのじのみのり祭」に合わせ、少年(補導)センター指導員43名が参加し、夜間パトロールを実施しました。

2班に分かれ、市民会館を出発。中央通り、中央公園、中山道大井宿広場、JR恵那駅など市街地一帯を午後7時30分から約1時間かけて巡回しました。各班は、「こんばんは」「気をつけて帰ってね」など積極的な声かけを行い、青少年の安全確保と健全育成に努めました。

例年に増して祭り会場は大勢でぎわい、青少年の姿も昨年より多く見られました。保護者不在のグループも多く、暗がりの路地では特に注意を払いながら見守りを行いました。今後も地域と連携し、安心・安全な環境づくりを進めていきます。

7月
11日

市少年(補導)センター指導員研修会を開催

恵那文化センター集会室で、恵那市少年(補導)センター指導員の委嘱式と研修会を開催しました。保護司や青少年育成推進員、市内小中高校の学校職員やPTA役員など、105名の方を指導員に委嘱しました。

研修会では、岐阜県警察本部生活安全部少年課付 岐阜県子ども・女性部子ども・女性政策課 兼 私学振興課 の足立佑貴さんを講師に招き、「少年非行の現状と街頭補導の心得」をテーマに話を聴きました。足立さんから、SNSを通じた非行や被害など少年非行の現状や街頭補導実施上の留意事項の説明を受けました。今号では、「少年非行の現状」「街頭補導実施上の留意事項」「地域の大人にできること」を紹介します。



1 少年非行の現状

- 中学生や高校生の刑法犯少年が増加
- 大麻など薬物乱用少年が増加
- 少年人口は減少傾向だが、不良行為少年補導人数は減らない
- 深夜徘徊、喫煙、飲酒などが主な内容
- SNSをきっかけとした非行や被害(リベンジポルノ、薬物等)
- 非行は目立たない形でも潜在化
- 満たされない心、必要とされたい、孤独感…



2 街頭補導実施上の留意事項

街頭補導とは、少年の非行や被害を防止するため、適切な処遇を行う活動です。

(1)少年への愛情

少年の人格を尊重し、温かく正しく導いていくという気持ちをもって接することが大切です。

(2)少年に対する理解

悩み、希望をよく聞き、きちんと理解するよう心掛けることが重要です。

(3)人格と良識

優れた人格と高い見識があれば、適切な対応、少年及び保護者からも尊敬と信頼を得られます。

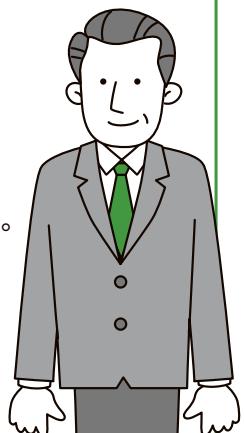
(4)秘密の厳守

活動で知り得た個人情報は絶対に漏らしてはなりません。

(5)関係機関等との連携

少年センター、学校、子ども相談センター、警察など関係機関との連携を図ることが大切です。

継続的な関り、たくさんの大人が関わっていくことで健全育成につながります。



3 地域の大人にできること

(1)子どもたちを見守ること、あいさつすること

地道な見守りは地域の人にしかできません。子どもたちの話を聞くことも褒めることもできます。

あいさつひとつで、その子の存在を認めてあげられます。

(2)地元の子どもたち、親さんを地域の行事に参加させてあげること

主体的な大人の姿を見て子どもたちは、自然に学んでいきます。

(3)子どもたちを取り巻く環境がどうなっているのか、大人に広めること

まず、周りの大人が子どもたちの現状を知ることが第一歩です。有害環境を除去し、住みよい地域社会を作るのは、大人の責務です。



交流

あそび



今日はどの公園で遊ぼう

子どもたちが安心・安全に遊びを楽しめ、いろんな世代が交流できる公園がたくさんあります。それぞれの公園は地域の人たちの思いを反映して造られていて、個性豊かな遊具などがあります。みなさんぜひ遊びに行ってください！

公園の詳細は二次元コードを読み込んでチェック



地域公園のサイト

武並わくわくパーク

ポイント

- 大きな複合遊具
- 子どもたちが遊び方を見つける遊具

設備

- トイレあり
- 日陰(食事スペース)あり
- 駐車場あり



遊び方にとらわれず楽しめる遊具がたくさん。駐車場も広く、イベントでも使えます！

中野方ひまわり公園

ポイント

- 全長10mを超えるローラー滑り台
- 斜面を楽しむクライム遊具

設備

- トイレあり
- 日陰(食事スペース)なし
- 駐車場あり



平らな場所がほとんどない、地形を生かした公園。地域でいろんな遊び場を創っていきます！

みさとふれあい広場

ポイント

- 大きな滑り台が付いた複合遊具
- 動物の形のスプリング遊具
- 炊事利用不可（食事スペースとして利用可）

設備

- トイレあり
- 日陰(食事スペース)あり
- 駐車場あり



多くの桜の木で囲まれた公園。ベンチでご飯を食べながら、豊かな自然の中で遊ぶことができます。

リバーパークかみやはざ

ポイント

- 上村川がすぐ目の前
- 芝生広場あり
- 釣り堀エリア（有料）

設備

- トイレあり
- 日陰(食事スペース)あり
- 駐車場あり



きれいな上村川のほとりで、川や自然とのふれあいを楽しめます。面積が広くイベント会場としても使えます！

ピカチュウ

つと光る
学生を見つけたよ!

恵那東中学校 まちづくりCS学園が東野納涼夏祭りへ参加

8月9日(土)、東野コミュニティセンター前で開催された「東野納涼夏祭り」に、恵那東中学校の地域ボランティアクラブ「恵那東CS学園」の中学生13名が参加しました。「中学生が考え 中学生が作る 地域貢献」をスローガンに活動する同クラブは、地域の支援者とともに様々な体験活動を通じて、子どもたちの主体性と社会性の育成に取り組んでいます。今回の夏祭りでは、割りばし鉄砲やルンルン(ブンブン)コマ、射的など昔ながらの遊びを取り入れたブースを企画・運営し、来場者約920名の中で多くの子どもたちと交流。中学生が手本となり、優しく遊び方を教える姿が印象的でした。このような地域参加の体験は、青少年が自信と責任感を育む貴重な機会となっています。



町民会議の活動

三郷町



8月2日(土)に、三郷町青少年育成町民会議主催の「ふるさとの自然にふれよう 魚つかみ」が寿老の滝で開催され、未就学児から中学生、保護者を含む約150名が参加しました。冷たい川で魚を手で捕まえるという貴重な体験に、子どもたちは夢中になって挑戦。仲間と協力する姿や親子で楽しむ様子が見られ、地域の交流と絆を深める機会となりました。

～三郷町推進員の感想～

一生懸命魚を捕まえる姿や、満足そうな笑顔が印象的でした。夏休みの良い思い出になってくれたら嬉しいです。



8月17日(日)、中野方町で7回目となる「川遊び体験(マスクつかみ)」が開催され、園児から中学生とその保護者あわせて63名が参加しました。地域の方々による草刈りや中学生ボランティアによる生け簀作りなど、準備から当日まで地域一体となって実施。280匹のマスを放流し、子どもたちはグループに分かれて自然とふれあいながらマスクつかみを楽しみました。

中野方町



～中野方町推進員の感想～

石の隙間にいるマスを夢中で追いかける子どもたちと、それを見守りながら温かい声援を送る保護者や地域の方々の姿がとても印象的でした。



お知らせ

青少年育成講演会を開催します

タレントのスマイリーイクチ氏を講師に迎え、下記のとおり青少年育成講演会を開催します。申し込みは不要です。

■とき：11月6日(木)午後7時 ■ところ：恵那文化センター ■料金：無料

【お詫びと訂正】 ゆう'sねっと ENA 第50号(令和7年7月号3ページ)の内容に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

3ページ：下段の写真(右)のお名前 誤 中嶋 一晟(なかしま いっせい)くん → 正 伊藤 佑(いとう たすく)くん